

わくわくグリーンツーリズム通信

vol.39
2025.10.21

伊佐沼近くの「川越市グリーンツーリズム拠点施設」より、五感が喜ぶ“わくわく情報”を発信します

江戸時代から大人気！川越産サツマイモ

おいしい
いもほり

坂本農園 049-242-6509
川越市中台2-2-2

山田園 049-242-6213
<https://yamadaen.net/>
川越市中台南1-10-8

今年度受付終了

荒幡農園 049-243-3895
<https://arahatanouen.com/>
川越市南大塚6-12-33

@FARM 049-248-8130
<https://www.at-farm.co.jp/>
川越市今福1043-3

農産物直売所 福菜 土・日のみ営業10時～15時ごろ
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003190/1003181/1003182.html>
川越市上松原1699

おいしい
いもイベント

11/29(土)～30(日)
10:00～15:00

小江戸川越
お芋フェスティバル

ユニクス川越にぎわい広場 &
ウェスタ川越交流広場
問合せTEL049-257-6830
ユニクス川越管理事務所

2026.2/14(土)～15(日)
10:00～16:00

コエド芋パーク

前売り:450円／当日:500円
※中学生以下無料

川越城 本丸御殿前広場
(川越初雁公園内)

問合せTEL049-246-5813
コエド芋パーク実行委員会
(JTB川越支店 平日9:30～17:30)

川越おいもイベントチラシ

生産者紹介

いもほり
荒幡農園

江戸時代から続く「武蔵野の落ち葉堆肥農法」でサツマイモを生産している荒幡農園。
今の時期は芋ほり観光でにぎわいます。

手づくりの看板がお出迎え

15代目園主の荒幡克典さん(57歳)は、40年近くサツマイモを生産しています。しかし、「毎年、同じようにはいかない。今年は猛暑の上に雨が少なく、葉が黄ばみ、花が咲きすぎて心配だった。けれど、意外に立派で美味しいサツマイモができてホッとした」と話しています。

近年は温暖化の影響により、苗を植える時期を約1ヶ月早めたり、持続可能な農業を目指して不要になったツルをできるだけ細かくして、数年かけて土に返すなど、昔ながらの農法を残しつつ時代に合わせて工夫をしています。

今年は「ベにはるか」「ベニアズマ」「シルクスweet」の3品種を生産。荒幡さんは独自の肥料配合による土づくりに米ぬかを多く使用しています。「甘いサツマイモにするため」と言います。毎年12月下旬には、「落ち葉堆肥」を作るために、林(ヤマ)で落ち葉を掃き集めます。大人の背の高さくらいの大きなカゴに約200杯を、家族3人で3～4日かけて集めるのは、大変な

作業です。

例年、8万本ほど植えるサツマイモは主に都心の幼稚園や保育園の芋ほり遠足などで全て消費されます。土に触れることが少ない都会の子どもたちは、最初は「おっかなびっくり」ですが、芋ほりの後は自然豊かなヤマでの遊びも楽しんでいます。

「武蔵野の落ち葉堆肥農法」

2023年、世界農業遺産に認定。火山灰に覆われて作物が育ちにくかった土地に、江戸時代から多くの木を植え、平地林(ヤマ)として育てた。その落ち葉を掃き集めて堆肥にし、土壌を改良する伝統農法。屋敷・畑・平地林が細長く短冊状に区割りされた特徴的な景観なども継承されている。



←畑の奥がヤマ。草刈りなどヤマの手入れも大事な仕事。近年増えているナラ枯れ被害(樹木の伝染病)は荒幡農園でも発生し、何本か伐採した。切ったものは薪として活用。

←2年前に掃き集めた落ち葉からできた堆肥。山盛りだったものが、時間の経過とともに細くなり、かさが減っていく。

一面のサツマイモ畑にて
荒幡克典さん→



サツマイモは栄養豊富で昔は飢饉を救いました。災害時にも役立ちます。これからも頑張って美味しいお芋を作り、多くの人に喜んでもらいたいです！



9月23日(火・祝) 26℃ 晴れ

比較的涼しくなったので畑へ。ここ2週間畑に行けていなかったから、草がすごいことに！2時間かけて草むしり。無心で草を抜いているとだいたいいい気分転換になる。涼しくなったとたんピーマンが収穫ラッシュ。娘たちの大好物なので、この量でも一晩でペロリと平らげてしまう。

そして事件発生！すいかを植えていたところに謎のひょうたん型の実がついている。「すいかの突然変異!?」とびっくりしながら収穫。帰宅途中に寄った直売所に全く同じ見た目をした野菜があった。「夕顔」と書いてある。自宅に持って帰って切ってみたところ、中が白い。やはりこれは夕顔の可能性が高い。「夕顔 レシピ」で検索して、みそ汁にして食べてみた。とろとろの実でおいしかった。あとで調べたら、すいかの苗を作るときに夕顔を土台にして、接ぎ木して作る場合があるらしい。すごい！勉強になる！



草だらけ！



急にピーマンができた



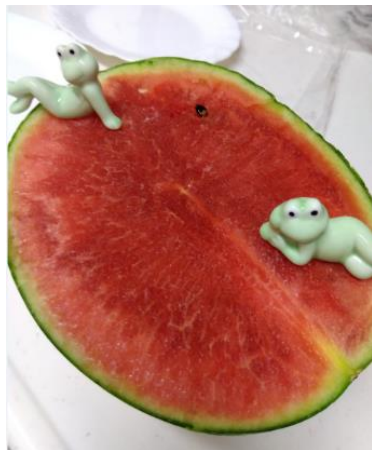
すいか畑にできた謎のひょうたん型の実が「夕顔」だった

見て見て♪私の農のある生活

応募いただいた写真と
コメントを紹介します

市民農園で採れた小玉スイカです。酷暑で他の夏野菜が不作な中、一番上手く収穫できました！サイズを測ったら直径20センチちょうどでした。上に置いたのはカエルの箸置です。

シナモン (50代・女性)



募集します

“農のある生活”を楽しむ様子の写真を募集します！メールに写真を添付し、エピソード(自慢も大歓迎)を書いて送信してください。応募いただいた中から、本通信で紹介します。(人物が映っている場合は本人の了承を得てください)締切：毎月末、随時募集！



←応募はこちら



- ◆収穫体験
- ◆畑の恵み料理
- ◆自慢の花壇や畑
- ◆自分で育てた野菜
- ◆農家さんや直売所での様子など

イベント案内

- ★ 10/25(土) 落花生 収穫体験
- ♡ 10/26(日) あおぞらフェスタ
- ♡ 毎日～10/31(金) ハロウィンのミニランタンづくり
- ★ 10/26(日)～毎日 落花生収穫体験

※やむを得ない事情により
中止・変更する場合があります



- ◆ 11/15(土) 大根・白菜収穫体験
- ◆ 11/23(日) 農業ふれあいセンターまつり
親子でドキドキ野菜掘り / 里芋収穫体験
- ◆ 11/29(土) ブロッコリー・カリフラワー収穫体験
- ♡ 11/29(土) さつまいも食べ比べ
& 秋の野菜を使ったオリジナルピザづくり
- ◆ 11/30(日) 里芋の親芋を使ってコロッケづくり体験
- ♡ 12/6(土) ソーセージ作り体験 「武蔵野の落ち葉堆肥農法」で作られた里芋を使用！



←★は蔵inガルテン川越グリーンツーリズム推進協議会が主催。協議会のホームページはこちら
<https://kawagoe-gt.com/>



←♡の体験の詳細(申込みは電話または窓口)
川越市グリーンツーリズム拠点施設ホームページ
<https://kawagoe-gt.jp/>

川越市グリーンツーリズム拠点施設は、「農のある生活」を楽しむ場、農業関係者の研修等の場、グリーンツーリズムの拠点としてさまざまな取組をおこなっています。会議室・多目的ホール・調理室等があり、どなたでもご利用いただけます。

◆川越市主催イベント(市内在住者向け)→川越市HP(グリーンツーリズム拠点施設について)
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003205/index.html>



←「わくわくグリーンツーリズム通信」のご感想や情報、農業者・関係者へのエールをお願いします



←バックナンバーはこちら
<https://www.city.kawagoe.saitama.jp/kurashi/nogyo/1003205/1003215.html>

発行：川越市農政課グリーンツーリズム拠点施設
住所：川越市大字伊佐沼 887 (祝日以外の月曜休館)
電話：049-226-6551 (休館日を除く9:00～21:00)